昭和五十五年度

文化祭プログラム

市民の皆さまへ……市民の文化向上のために文化祭は例年どおり市民総参加を願ってつぎのとおり開催いたします。

芸術展　期日　十一月一日～四日
　会場　文化会館
　短歌、書道、菊花、盆栽、俳句、華道、趣味の会、美術

各種大会
○詩の朗読発表会
　十月二十六日(日)　午後一時
　文化会館
○茶会
　十一月二日(日)　午後一時
　文化会館
○俳句大会
　十一月二日(日)　午後一時
　文化会館　視聴覚室
○第二回都留市合唱連盟合唱祭
　十一月二日(日)　午後一時
　市民会館
○吟詠大会
　十一月九日(日)　午前九時
　市民会館
○琴・尺八演奏会
　十一月十六日(日)　午後一時
　文化会館

これらの催しに友達、家族そろってご参観ください。

訂正、先にお配りした要項の中で、書道の募集作品で条幅半切程度で表装仮巻のこととありますが、作品については、自由とし形式にとらわれることはありません。

▲昨年の文化祭

文化祭参加行事

第五回教育部書道展覧会募集

○出品資格　小学生及び中学生
○作品規格　体裁・半紙、小学生楷書、中学生　行書
課題
　幼児　いけ　小五　日暮れ時
　小一　あき　小六　旅行出発
　小二　じをかく　中一並木枯葉
　小三　本をよむ　中二・三　秋夜読書
　小四　夕やけ空

作品には全て学年・名前を明記のこと。
◆作品は表装してはいけない。
○出品〆切日及び問い合わせ先
　十一月十日(月)までに都留市中央三―七―一　餌取一男宛、TEL(三)―三四五一に申し込むこと。
○表彰式　十一月三十日午後二時より会場にて優秀な作品を出品した方々を表彰します。
展覧会　十一月二十九日～三十日(土～日)
会場　文化会館
主催　都留市書道連盟
後援　都留市文化協会
　山梨日日新聞社
　書真会
◎詳細については文化会館内中央公民館文化協会事務局(三)―一三二一)または餌取一男(三)―三四五一)あて連絡ください。

九月の購入図書

◇一般図書◇

ギリシャ哲学と現代　藤沢令夫
京都古寺逍遙　水上　勉
縄文生活の再現　楠本政助
東京の中の江戸　長谷章久
現代のプライバシー　堀部政男
日本にとってのソ連　森本良男
「豊かさ」とは何か　飯田経夫
植物名の由来　中村　浩
はみだし生物学　小松左京
郷土の和菓子　三田富子
デザインの周辺　田中一光
一死大罪を謝す　角田房子
現代伝奇集　大江健三郎
この母にして　斉藤輝子
楽天的日本人　木下順二
花の百名山　田中澄江
終着駅殺人事件　西村京太郎
　ほか六冊

◇郷土資料◇

富士五湖風物誌　萱沼英雄

◇児童図書◇

ぞうの学校　大村清之助
ぼちぼちいこか　マイク・セイラー
ピーターの自転車　イエンセン
ちいさいロッタちゃん　リンド・グレーン
手づくりゲーム　黒須和清
はしって！アレン　ブ　ラ
カタリンのなつやすみ　ハイネ
虫たちの夜　栗林　慧
青い絵の物語　大石　真
　ほか二冊

地方巡回芸術劇場

来る十月二十五日、移動音楽教室として、山梨交響楽団の演奏会を開催いたします。山梨交響楽団は山梨県にはじめて誕生したオーケストラで、団員は教員、医師、サラリーマン、商店主、主婦、学生などのアマチュアの皆さんです。当日は、楽器紹介もプログラムの中に入っており、ご家族でお楽しみいただけるものと思います。

生のオーケストラ演奏を聞く良い機会だと存じますし、四十八年十月楽団結成をして以来、練習を続けている県民のオーケストラを育てるためにも、市民皆様の温かいご支援とご協力をお願いいたします。

一、日時　十月二十五日(土)
　午後六時開場
　午後六時三十分開演
二、場所　市民会館
三、演奏曲目
　○ヨハン・シュトラウス
　作曲「ポルカ雷鳴と雷光」「美しく青きドナウ」
　○ブラームス作曲
　「ハンガリー舞曲第五番」
　○スメタナ作曲
　交響詩「モルダウ」
　○シューベルト作曲
　「未完成」(第一楽章)

他四曲の演奏を予定しております。指揮者は、依田道彦氏・三鬼日雄氏です。入場は無料ですので、秋の一夜を、オーケストラでお楽しみください。

♪ ♬ ♪